



ぬくもり通信 2025年3月号

【今月のお知らせ】

- 春の健康診断の受付が始まりました！受付期間は3月1日～5月31日までとなります。
- また春と言えば…フィラリアの予防シーズンも始まります🦟フィラリアを媒介する蚊の活動期間は気温に関係しており、近年の温暖化の影響で余裕をもった予防期間が必要になってきています💧
- 当院では今年からフィラリア予防推奨期間は、4月末～12月末までに変更となりました。
- 春の健康診断はフィラリア検査も含まれておりますので、ぜひこの機会に！
- ※わんちゃんはフィラリアのお薬処方時に、体重測定とフィラリア検査が必要です。

【ぬくもりコラム】

【飲水量について】

皆さんはワンちゃんネコちゃんの「飲水量」について気にしたことはありますか？「飲水量」とは、お水を飲む量のことです。飲水量を普段から気にすることは少ないと思いますが、実はワンちゃんネコちゃんの病気を見つける為に重要な目印となる事があります

例えば、元気がなく食欲もないといった症状が出た時に、飲水量が多くなりおしっこ量が多くなったという情報があれば、慢性腎臓病や、糖尿病などの病気を視野に入れることができます。

元気、食欲がないという症状だけであれば多くの病気から可能性が高いものを調べていくので動物への負担も大きくなり、適切な治療が遅れてしまうこともあります。飲水量に限らずいつもと違う様子があれば、それが病気の診断を行うのに役立つときがあります。その内の1つとして飲水量という指標があるので、日頃から気にして見てあげてください。少しでも気になることがあればご相談ください。

- ・犬→体重1kgあたり40～60ml
- ・猫→体重1kgあたり30～60ml

※上記は目安です。年齢や環境によっても変わります

【ぬくもりコラム】

【 予防で守るワンヘルス 】

予防は病気のリスクを低くし、健康を維持するために大切なものです。今回は代表的なワクチン、フィラリア、ノミ・マダニなどの寄生虫予防についてのお話です。

ワクチンは、接種することで病原体への抵抗力をつけることができます。万が一、病原体に感染しても発症しなくなったり、発症しても軽い症状で済んだり、うちの子だけでなく他の子への感染拡大を防ぐことができます。「うちの子は他のわんちゃん、ネコちゃんと出会わない」「外に出ないのだから必要ないのでは？」と考える方もおられるかもしれませんが、病気になって通院する時や災害時の避難など、やむを得ず他の動物がいる環境に行かなくてはならない時があります。その際、普段予防している子に比べ伝染病にかかってしまう確率が高まってしまいます。現代の日本では狂犬病ワクチンを含め、ワクチン接種率が低下していると言われています。感染症が発生していない時こそ、みんなでワクチンを接種し、集団免疫をつけ、病気の蔓延を防ぐことが重要なのです。

寄生虫予防も同じく大切です。気温が高くなると寄生虫や病気を媒介する生物の活動が活発になります。「うちの子」が外に出なくてもご家族の誰かが家の中に持ち込む可能性もあります。また、動物の病気の中にはヒトに感染する『人獣共通感染症』があります。予防は治療に勝ると言われていますが、『予防の意識と対策』がわが子の健康を守るだけでなく集団全体を守り、家族や人の健康も守ることにつながっているのです。

【Lämpö 🐾からのお知らせ】

3月から木曜日のトリミングご予約が可能となりました！（木曜日は獣医師不在となりますのでご注意ください。）

今回は『換毛期』についてです！

これからだんだん暖かくなり夏に向けてたくさん毛が抜ける時期になります。この換毛期では、抜け落ちるはずの毛が落ちずに皮膚の近くにあることで通気性が悪く不衛生な状態が続く匂いの発生や皮膚病を引き起こしてしまう可能性がある為トリミングで抜けた毛を落としてあげることで匂いや皮膚病の予防になります。

換毛期は特に短毛(柴犬など)の子がよく毛が抜けるので日々のブラッシングと月に1回程度のトリミングが皮膚の健康を保つためのカギになります🌟

令和5年10月6日より

下記の通りの診察時間に
変更となりました。

ご不便をおかけいたしますが、
よろしく願い申し上げます。



当院広報部長 当院広報課長
まいたけ ぜんざい

【午前診察時間】9:00～11:30

【午後診察時間】15:30～18:00

【休診日】 木曜日、日曜日午後



ぬくもり動物医療センター

NUKUMORO Animal Medical Center

